

ラオス学校建設教育支援プロジェクト～スーン～

国際・教育・地域交流



私達は早稲田大学が2009年にラオスのチャンパサック郡に設立した2つの小学校で教育支援活動を行っています。現地では「共に考え、共に感じる」という理念の元、衛生や環境保護、またチャンパサック有する世界遺産に関する授業を行ってきました。授業以外にも、家庭訪問やラオスの伝統行事；バーシーへの参加を通じて、現地の村人との連携を深めています。国内活動は授業の作成、及び今後の活動内容についての話し合いが中心です。他にも、ラオス人留学生との交流会を毎年開催しています。

◆活動計画

4月：新歓活動 5月：ボランティアコンテスト及びラオスフェスティバルへの参加
6～11月：授業の発案と作成、留学生交流会の開催
11月：早稲田祭出展 12月末～1月上旬：ラオス渡航 渡航後：反省と振り返り

◆Episode

現地に行って1番感じたのは「沢山のことを子どもたちに教えられた事」だ。勉強を教えに行ったはずが、実は与えられたものの方が大きかった。「支援」という言葉に囚われると、無意識に相手を見下してしまう可能性もあり、自分たちが「何かを与える立場」にいるなんて考えは傲慢である。ボランティアの本質とは相手に寄り添い、「共に考え、共に感じる」事なのではないか？ボランティアの在り方に正解はないが、私達はこれからも互いに良い影響を与え合い、共に成長し、支援者と非支援者の枠組みを超え、日本とラオスの親友として、関係性を持続させたい。

問い合わせ先	laos.sung@gmail.com
メンバー数	25人
参加費用	入会費、年会費：なし 渡航費：約25万円
活動時期・頻度	週2回・月or火or水、金 (19:00～20:30)

